

既存利用者 22時ま 世田谷区

区高齢者トワイライトス 末年始を除く月曜日から 置。この事業は、区が世 現状。利用者家族からは 区では 出来るだけ在 は夜間だけでな く24時間の随時 訪問サービスも 開始した。また 次期介護保険改 正で導入が検討 されている、24 時間地域巡回型訪問介護 託を受けて開始してい のモデル事業も国から委

生活スタイル 多種多様に

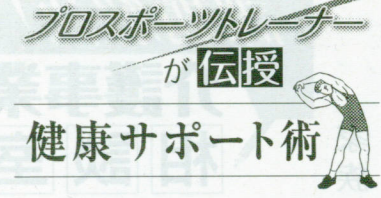
「高齢者」と聞いて、皆 さんはどんなイメージがあ りますか？年を重ねていけ ば行くほど、その人の「健 康状態」、「生活環境」、 「金銭面」、「趣味や嗜好」、 「心理面」が大きく異なっ ています。それによって、 住みたい場所ややりたいこ と、できることも変わって きます。

第8回 一言では括れない高齢者の生活

2009年の東京マラソ ンの最高齢完走者は85歳で した。今年も2月に行われ ますが、最高齢の完走者は 何歳になるか今から楽しみ ます。

一方病気や老化により寝 たきりの状態の70代、80 代の方もいらっしゃいます。 同じ年齢でも体の状態には 大きな差があり、寝たきり の方のリハビリから、フル マラソン完走のためのトレ ーニングを実際に行ってい ます。そんな中で、体の状 態だけではなく、生活のス タイルは多種多様である 事、そしてそれは「高齢者」 と一言でまとめてしまい、 歌が好きというのはイメー

グローバルシステム取締役
Great Shape 事業部長
角田ゆかり



＜プロフィール＞
運動指導歴20年。雑誌やWebなどでコラムを多 数執筆。スポーツクラブ、企業、高齢者施設に健康を サポートするプログラムの提供やトレーナー、介 護予防指導員、理学療法士など派遣を行っている。 高齢者施設では、今までにない新しい内容の、脳 とカラダを元気にする運動プログラムやレク全般、定期的にDVDの配送サービスも行っている。 ◆ご興味のある方は脳とカラダの体操のデモン ス トレーション実施中。
<http://www.g-sys.co.jp/hc>

業種超えて新サービスを

シだけで、先日マイケルジ ャクソンの大ファンという 70代の方にお会いしまし た。かっこいいですね。洋 楽を好きな方もたくさんい らっしゃいます。

一般的に「高齢者」って こういうものだというイメ ージが出来上がってしまっ ているところもあります。 高齢者の家族も持つ方は、 高齢者は年をとっているん だから、あまり動かないほ うがよいと過保護にしてし まえば、体の機能は低下し ています。高齢者はあ まり肉を好まないと思われ がちですが、元氣な高齢者 は肉が好きの方も多いいの で す。高齢者は昭和歌謡や演 歌が好きというのはイメー

気軽に集える しくみ作り必要

さて、2025年には日 本の全体世帯の20%以上 (750万世帯) が75歳以 上の高齢者世帯になるとい われています。高齢者とい われる65歳以上ではこれら の方々の人生の楽しみ方は、 千差万別。様々な形の高 齢者施設、地域のコミュ ニティ、スポーツ施設が 必要だと思えます。

最近では、ゲームセンタ ーに高齢者の方が多く集ま ってきていて、高齢者の方 のための割引サービスなど もあるようです。要支援な どの認定があればデサイー ビスの活用で運動をするこ とができますが、今は元氣 でも今後介護に不安を抱え ている方々で、地域のスポ ーツセンターやスポーツク ラブに行くにはハードルが 高く、自宅以外ではなかな

か運動をする場所が無いと いう方が多いのが現状で す。

◆ そんな方々のためにご自 宅や周辺の公園や外などで 一緒に運動を実施していま すが、もっと気軽に使える 施設があれば、コミュニテ ィにもなりますし、世代 間の交流もできるような環 境であれば、さらに楽しみ も増えるでしょう。デサイー ビスやゲームセンターな どもその場所として可能性 があるのではないかと思ひ ます。業種を超えて、新し い形を作っていくのもひと つの手段ではないかと思ひ ます。



日宣舎 武藤昭子社長

社名変更から一年

昨年1月に社名変更 し、「高齢者の住まいと 暮らし」に特化した広告 会社として新たにスタ ーとした日宣舎(東京都 港区)。

朝日新聞首都圏版に 折り込まれている情報 紙「定年時代」の専属 代理店として10年余に 渡って人気媒体を支え ている。「主に高齢者 住宅の入居者募集に取 り組んできました。 「定年時代」は、入居 者募集に欠かせない一 つの媒体となっていま す」(武藤社長)。

最近ではメルマガの 配信も開始。媒体だけ でなく、ホーム見学会や 相談会の募集告知、実施

「定年時代」主軸に展開

様々なサービスがな かなか決まらないホーム 社社として新たにスター にも注力している。 「問題の解決方法は、 様々です。入居一時金 や月額利用料の見直 し。玄関入口や第一印 象。モデルルームの改 善・食事等の見直し。 医療連携の整備。対費 用効果のある媒体選 びと見せ方。紙媒体とネ ットへのリンクは不可 欠です。また見学者へ の対応の仕方を改善す るだけでも入居率を高 めます。職員の育成は、 最終的に集客に結び付 ける近道なのです」(武藤 社長)。

